

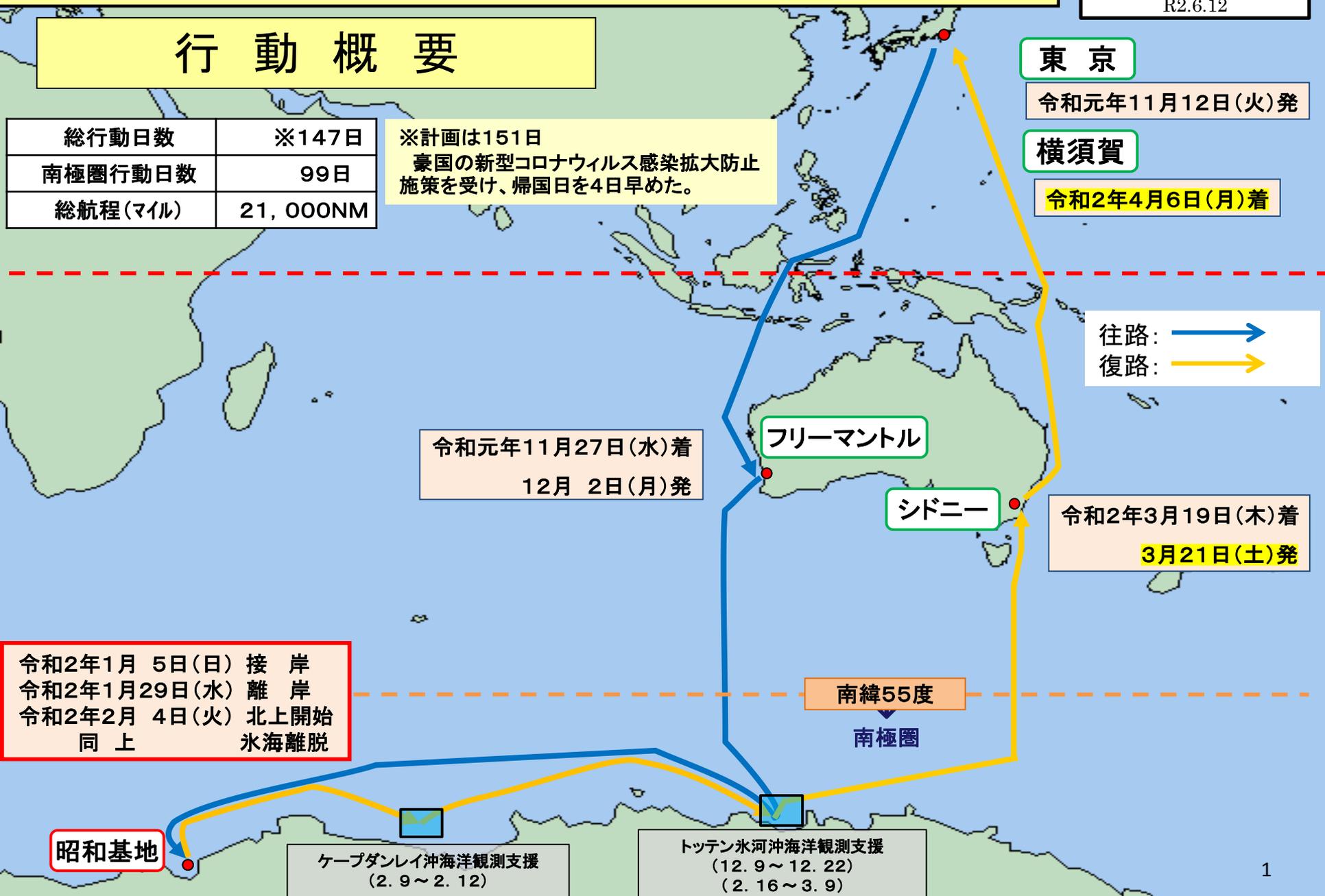
第61次南極地域観測における輸送協力について

資料3-1
南極地域観測統合推進本部
第89回輸送計画委員会
R2.6.12

行動概要

総行動日数	※147日
南極圏行動日数	99日
総航程(マイル)	21,000NM

※計画は151日
豪国の新型コロナウイルス感染拡大防止
施策を受け、帰国日を4日早めた。



東京
令和元年11月12日(火)発

横須賀
令和2年4月6日(月)着

令和元年11月27日(水)着
12月 2日(月)発

令和2年3月19日(木)着
3月21日(土)発

往路: →
復路: →

令和2年1月 5日(日) 接岸
令和2年1月29日(水) 離岸
令和2年2月 4日(火) 北上開始
同上 氷海離脱

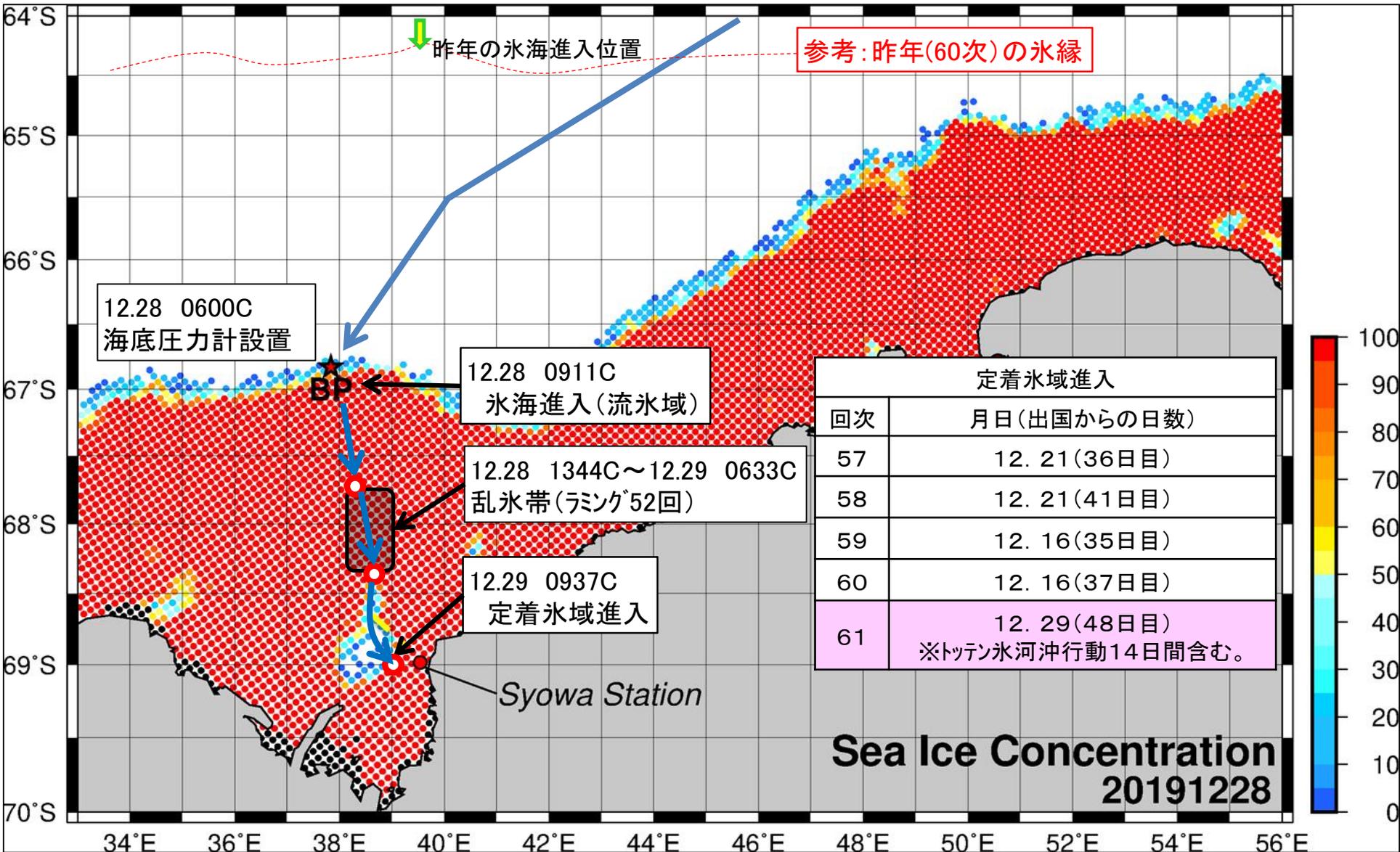
南緯55度
↓
南極圏

昭和基地

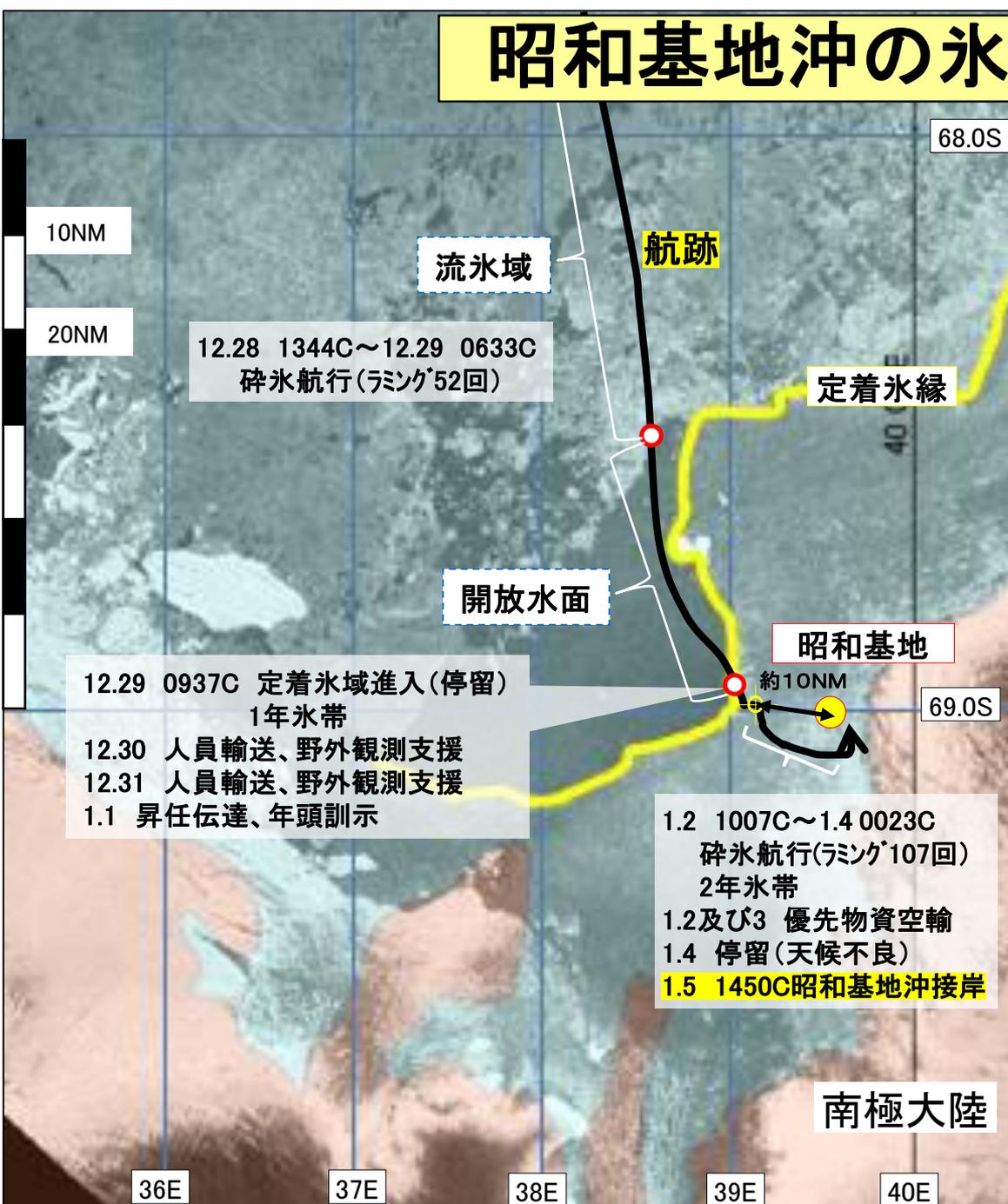
ケープダンレイ沖海洋観測支援
(2. 9 ~ 2. 12)

トッテン氷河沖海洋観測支援
(12. 9 ~ 12. 22)
(2. 16 ~ 3. 9)

氷海航行実績(往路)



昭和基地沖の氷状



12.28 1344C~12.29 0633C
砕氷航行(ラミング52回)

12.29 0937C 定着氷域進入(停留)
1年氷帯

12.30 人員輸送、野外観測支援

12.31 人員輸送、野外観測支援

1.1 昇任伝達、年頭訓示

1.2 1007C~1.4 0023C
砕氷航行(ラミング107回)
2年氷帯

1.2及び3 優先物資空輸

1.4 停留(天候不良)

1.5 1450C昭和基地沖接岸

接岸			
回次	月日 (出国からの日数)	氷厚(m)	積雪(m)
58	12. 28(48日目)	2.7~5.5	0.3~1.4
59	12. 23(42日目)	2.0~5.2	0.5~1.2
60	12. 25(46日目)	0.7~1.2	0.3~0.8
61	1. 5 (55日目) (トッテン14日間含む。)	2.0	0.15

接岸までの氷状の比較				
回次	1年氷帯		多年氷帯	
	氷厚(m)	積雪(m)	氷厚(m)	積雪(m)
58	1.0~1.2	0.3~0.5	—	—
59	0.3~1.2	0.1~0.8	—	—
60	0.5~1.5	0.3~1.0	—	—
61	0.3~0.7	0.1~0.3	—	—

定着氷進入から接岸までの砕氷航行時間			
回次	1~2年氷帯	多年氷帯	計
58	7時間 (43NM)	—	7時間 (43NM)
59	9時間 (34NM)	—	9時間 (34NM)
60	4日間 (50NM)	—	4日間 (50NM)
61	19時間 (20NM)	—	19時間 (20NM)

燃料輸送及び氷上輸送

1月5日(日)～1月11日(土)

氷上輸送: 約1000m

昭和基地

種類	輸送量
車両 コンテナ等	242.3トン



パイプライン長: 755m

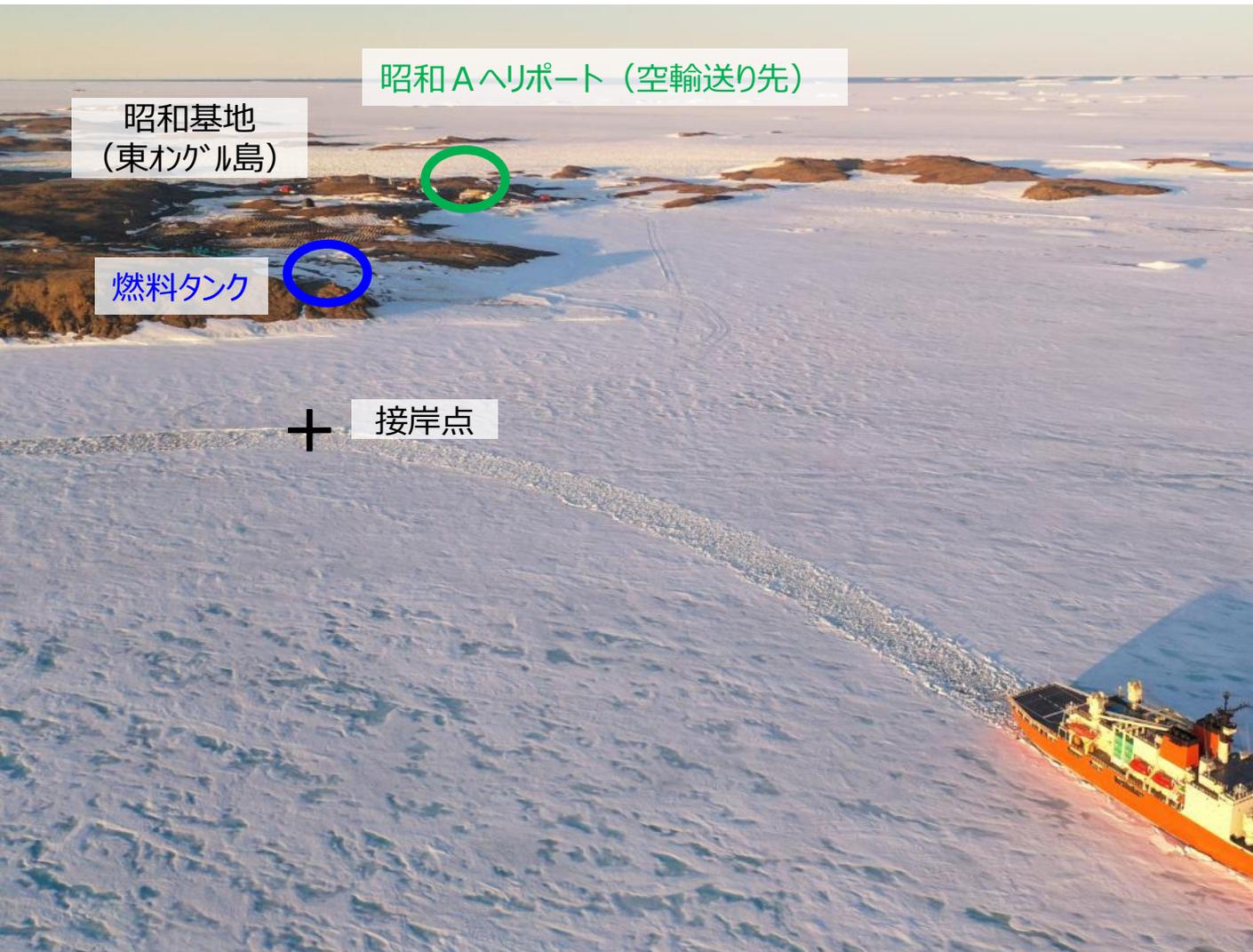
種類	送油量
軽油	498.0トン



接岸位置を上空から撮影(令和2年1月6日:ドローン撮影)

航空輸送(一般物資、持帰り物資)

1月15日(水)~1月21日(火)



昭和基地
(東オングル島)

昭和Aヘリポート (空輸送り先)

燃料タンク

接岸点



令和2年1月14日、航空輸送のため接岸点から停留点を移動
(令和2年1月19日:ドローン撮影)

輸送実績

回次	輸送量			持ち帰り輸送 (トン)
	計画(トン)	実施(トン)	%	
53	1250.4 (526)	817.5 (290.8)	65.4 (55.3)	235.9
54	1084.3 (526)	677.7 (407.2)	62.5 (77.4)	97.5
55	1159.7 (566.7)	1159.7 (566.7)	100 (100)	499.5
56	1037.2 (645.2)	1037.2 (645.2)	100 (100)	410.3
57	1064.8 (662)	1036.9 (632.2)	97.4 (95.5)	352.3
58	1030.9 (615.9)	1030.9 (615.9)	100 (100)	367.4
59	981.5 (612.9)	981.5 (612.9)	100 (100)	411.7
60	999.4 (657.2)	999.4 (657.2)	100 (100)	388.7
61	975.9 (566.5)	975.9 (566.5)	100 (100)	381.8

※()は燃料(内数)